

## (1)人口

令和2(2020)年の行政区域人口は32,202人であり、平成17(2005)年の34,417人を境に減少傾向となっている。区域区分別にみると、非線引き用途地域人口は11,695人であり、年々減少傾向にある。平成12(2000)年の12,822人と比較すると20年間で8.8%減少している。

非線引き用途白地人口は、16,457人であり、平成17(2005)年の16,851人を境に減少傾向となっている。平成12(2000)年の16,344人と比較すると20年間で0.7%減少している。

\*居住誘導区域及び都市機能誘導区域は前回データが無いため、令和2年時点の合計数のみ記載する。

### C0101 人口規模

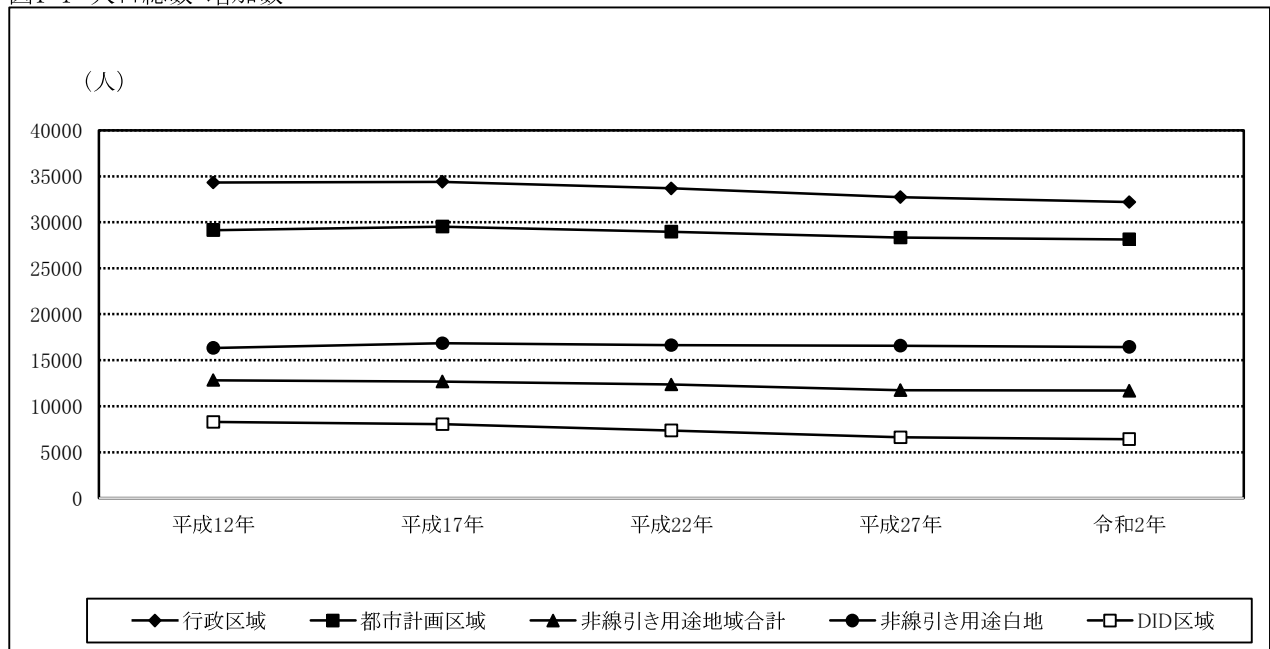
#### 1)人口総数・増加数

表1-1.人口総数・増加数

令和2年国勢調査

区域区分	平成12年	12~17年		平成17年	17~22年		平成22年	22~27年		平成27年	27~2年		令和2年
		の増減			の増減			の増減			の増減		
	人口	人口	率	人口	人口	率	人口	人口	率	人口	人口	率	人口
	人	人	%	人	人	%	人	人	%	人	人	%	人
行政区域	34,338	79	0.2	34,417	▲ 724	▲ 2.1	33,693	▲ 934	▲ 2.8	32,759	▲ 557	▲ 1.7	32,202
都市計画区域	29,166	357	1.2	29,523	▲ 535	▲ 1.8	28,988	▲ 649	▲ 2.2	28,339	▲ 187	▲ 0.7	28,152
非線引き用途地域Ⅰ	12,691	▲ 211	▲ 1.7	12,480	▲ 311	▲ 2.5	12,169	▲ 546	▲ 4.5	11,623	▲ 74	▲ 0.6	11,549
うちDID地区	7,902	▲ 316	▲ 4.0	7,586	▲ 711	▲ 9.4	6,875	▲ 723	▲ 10.5	6,152	▲ 265	▲ 4.3	5,887
非線引き用途地域Ⅱ	131	61	46.6	192	▲ 4	▲ 2.1	188	▲ 61	▲ 32.4	127	19	15.0	146
うちDID地区	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
非線引き用途地域合計	12,822	▲ 150	▲ 1.2	12,672	▲ 315	▲ 2.5	12,357	▲ 607	▲ 4.9	11,750	▲ 55	▲ 0.5	11,695
うちDID地区	7,902	▲ 316	▲ 4.0	7,586	▲ 711	▲ 9.4	6,875	▲ 723	▲ 10.5	6,152	▲ 265	▲ 4.3	5,887
非線引き用途白地	16,344	507	3.1	16,851	▲ 220	▲ 1.3	16,631	▲ 42	▲ 0.3	16,589	▲ 132	▲ 0.8	16,457
うちDID地区	378	55	14.6	433	48	11.1	481	▲ 41	▲ 8.5	440	88	20.0	528
居住誘導区域	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9,094
都市機能誘導区域	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1,380

図1-1 人口総数・増加数



\*居住誘導区域及び都市機能誘導区域は前回データが無いため、グラフは省略する。

## 2)年齢・性別人口

令和2(2020)年の年齢・性別別人口は、男性45歳～49歳、女性70歳～74歳の人口を頂点に壺型の人口ピラミッドが形成され、年少人口及び生産年齢人口が年々減少し、老年人口が年々増加している。

年齢性別人口の構成比は、年少人口が12.3%、生産年齢人口が55.8%、老年人口が30.8%であり、老年人口の構成比は、国(28.0%)より高く、県(31.6%)より低い割合である。

年齢構成指数の推移をみると、老年化指数が平成17(2005)年の156.2%に対し、令和2(2020)年が251.0%と大きく上昇している。

表1-2.年齢・性別人口

令和2年国勢調査

	平成17年			平成22年			平成27年			令和2年		
	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女
0-4歳	1,660	847	813	1,517	779	738	1,323	666	657	1,121	585	536
5-9歳	1,751	920	831	1,653	843	810	1,499	796	703	1,320	663	657
10-14歳	1,777	921	856	1,725	884	841	1,668	842	826	1,512	788	724
年少人口	5,188	2,688	2,500	4,895	2,506	2,389	4,490	2,304	2,186	3,953	2,036	1,917
15-19歳	1,508	709	799	1,504	723	781	1,477	738	739	1,485	712	773
20-24歳	1,484	726	758	1,175	528	647	1,197	551	646	1,339	616	723
25-29歳	2,051	1,070	981	1,645	910	735	1,404	753	651	1,403	790	613
30-34歳	2,462	1,275	1,187	2,069	1,079	990	1,694	899	795	1,456	758	698
35-39歳	2,234	1,130	1,104	2,424	1,232	1,192	2,009	1,037	972	1,677	873	804
40-44歳	2,064	1,048	1,016	2,231	1,137	1,094	2,444	1,264	1,180	2,032	1,057	975
45-49歳	2,040	1,041	999	2,032	1,030	1,002	2,188	1,093	1,095	2,401	1,230	1,171
50-54歳	2,180	1,121	1,059	2,018	1,039	979	2,039	1,053	986	2,189	1,095	1,094
55-59歳	2,509	1,228	1,281	2,159	1,099	1,060	1,977	1,015	962	1,998	1,034	964
60-64歳	2,305	1,111	1,194	2,453	1,194	1,259	2,144	1,075	1,069	1,976	998	978
生産年齢人口	20,837	10,459	10,378	19,710	9,971	9,739	18,573	9,478	9,095	17,956	9,163	8,793
65-69歳	2,034	1,014	1,020	2,241	1,048	1,193	2,426	1,168	1,258	2,128	1,061	1,067
70-74歳	1,938	893	1,045	1,893	916	977	2,127	974	1,153	2,302	1,072	1,230
75-79歳	1,795	783	1,012	1,771	783	988	1,734	831	903	1,952	864	1,088
80-84歳	1,216	481	735	1,489	602	887	1,488	626	862	1,504	676	828
85-89歳	705	228	477	893	311	582	1,109	377	732	1,161	446	715
90歳以上	415	98	317	492	111	381	680	165	515	874	235	639
老年人口	8,103	3,497	4,606	8,779	3,771	5,008	9,564	4,141	5,423	9,921	4,354	5,567
不明	289	199	90	309	197	112	132	83	49	372	176	196
総数	34,417	16,843	17,574	33,693	16,445	17,248	32,759	16,006	16,753	32,202	15,729	16,473

表1-3.年齢構成指数の推移 (単位:%)

	年少人口 指数	老年人口 指数	従属人口 指数	老年化 指数
平成17年	24.9	38.9	63.8	156.2
平成22年	24.8	44.5	69.4	179.3
平成27年	24.2	51.5	75.7	213.0
令和2年	22.0	55.3	77.2	251.0

年少人口指数=年少人口/生産年齢人口×100

老年人口指数=老年人口/生産年齢人口×100

従属人口指数=(年少人口+老年人口)/生産年齢人口×100

老年化指数=老年人口/年少人口×100

図1-2.年齢構成指数の推移 (単位:人)

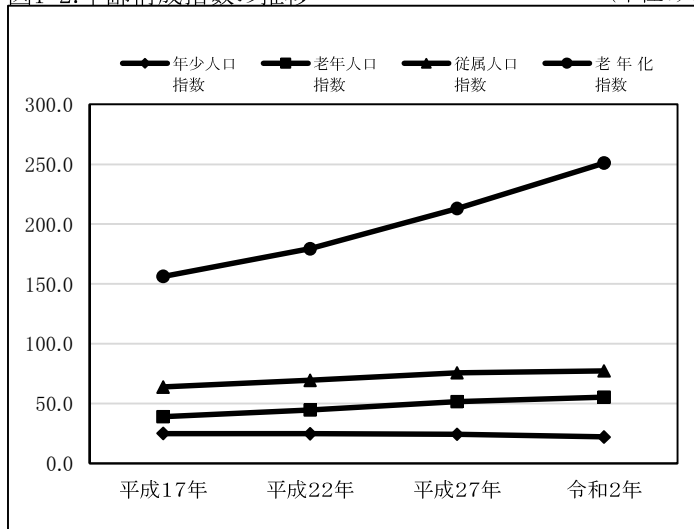
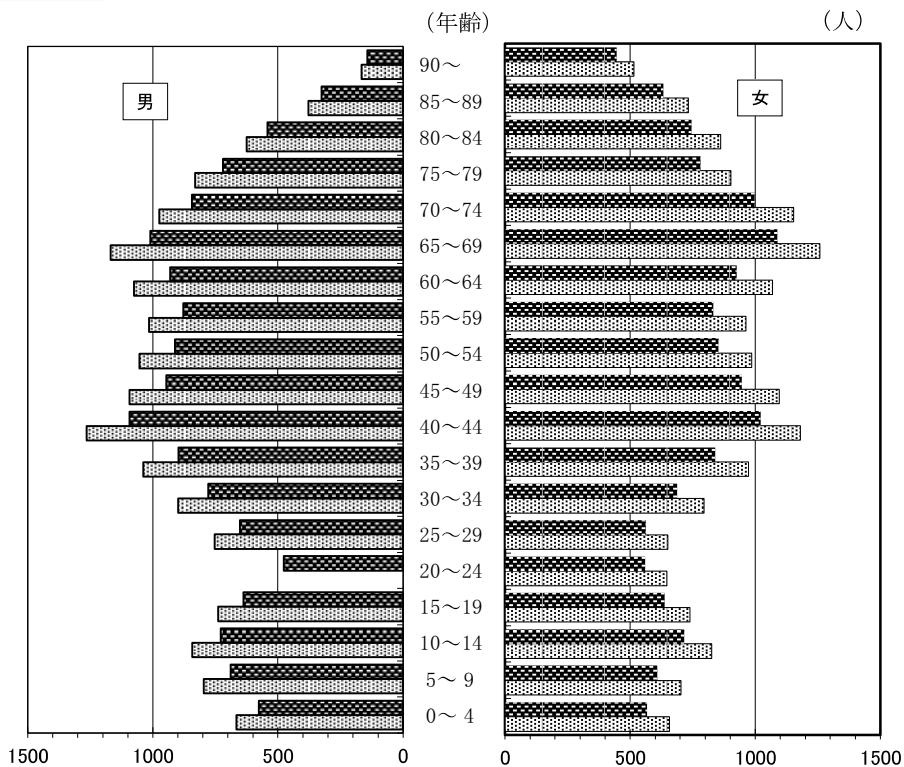


図1-3.年齢・性別人口

行政区域・都市計画区域

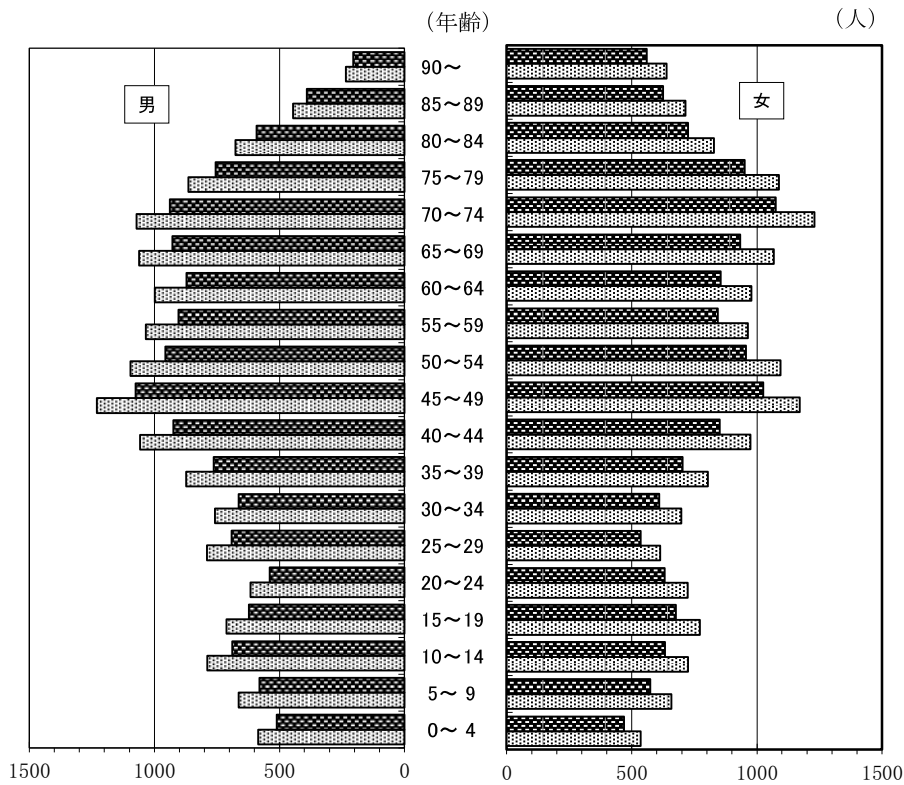
平成27年



行政区域

都市計画区域

令和2年



## C0102 DID

本市のDID(人口集中地区)は、令和2(2020)年のDID地区の面積が218ha、人口は6,415人、人口密度は29.4人/haである。面積の推移は、昭和60(1985)年から平成2(1990)年で50ha増加し、平成2(1990)年から平成27(2015)年で25ha減少したが、令和2(2020)年で13ha増加している。

DID地区人口は、平成2(1990)年を境に減少し続け、平成2(1990)年から令和2(2020)年までの30年間で31.5%減少している。

DID人口密度は、昭和60(1985)年から減少し続け、昭和60(1985)年が47.2人/haであるのに対し、令和2(2020)年は29.4人/haであり、37.7%減少している。

令和2(2020)年の非線引き用途地域に対する面積比は36.3%、人口比は54.9%である。

表1-4.DID

令和2年国勢調査

年度	DID地区面積	DID地区人口	人口密度
	ha	人	人/ha
昭和60年	180	8,497	47.2
平成2年	230	9,369	40.7
平成7年	220	8,696	39.5
平成12年	220	8,280	37.6
平成17年	220	8,019	36.5
平成22年	212	7,356	34.7
平成27年	205	6,592	32.2
令和2年	218	6,415	29.4

	非線引き用途地域		DID/非線引き用途地域	
	面積(ha)	人口(人)	面積比(%)	人口比(%)
昭和60年	601	14,357	30.0	59.2
平成2年	601	13,914	38.3	67.3
平成7年	601	13,450	36.6	64.7
平成12年	601	12,822	36.6	64.6
平成17年	601	12,672	36.6	63.3
平成22年	601	12,357	36.6	59.5
平成27年	601	11,750	34.9	56.1
令和2年	601	11,695	36.3	54.9

### C0103 将来人口

国立社会保障・人口問題研究所の将来人口推計によると、本市の将来人口は、令和2(2020)年～令和32(2050)年の30年間で21.5% (6,916人減) 減少すると推計されている。

30年間の増減率を年齢階級別にみると、年少人口は37.3%減(1,475人減)、生産年齢人口は30.9%減(5,653人減)となっている。一方、老年人口は2.1%増(212人増)となっている。

表1-5.将来人口

国立社会保障・人口問題研究所 年齢別男女別将来人口,令和2年国勢調査

	令和2年(2020年)			令和7年(2025年)			令和12年(2030年)			令和17年(2035年)			
	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	
	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	
総数	32,202	15,729	16,473	31,056	15,198	15,858	29,907	14,629	15,278	28,816	14,097	14,719	
年齢階級別	0～4歳	1122	585	537	970	497	473	952	488	464	945	484	461
	5～9歳	1320	663	657	1121	591	530	973	504	469	958	496	462
	10～14歳	1512	788	724	1321	650	671	1123	580	543	977	496	481
	15～19歳	1497	712	785	1303	645	658	1139	531	608	966	474	492
	20～24歳	1421	637	784	1306	580	726	1158	526	632	1014	432	582
	25～29歳	1442	813	629	1631	888	743	1504	814	690	1388	762	626
	30～34歳	1497	787	710	1522	830	692	1667	886	781	1554	822	732
	35～39歳	1698	885	813	1497	769	728	1519	806	713	1646	856	790
	40～44歳	2058	1072	986	1717	902	815	1514	784	730	1544	826	718
	45～49歳	2435	1246	1,189	2033	1046	987	1694	880	814	1497	766	731
	50～54歳	2210	1111	1,099	2436	1259	1,177	2033	1056	977	1694	888	806
	55～59歳	2016	1044	972	2180	1091	1,089	2401	1234	1,167	2003	1035	968
	60～64歳	1995	1011	984	2007	1032	975	2172	1079	1,093	2392	1220	1,172
	65～69歳	2145	1071	1,074	1959	976	983	1985	1005	980	2158	1058	1,100
	70～74歳	2323	1081	1,242	2044	996	1,048	1870	910	960	1903	942	961
	75～79歳	1962	866	1,096	2157	980	1,177	1894	901	993	1740	827	913
	80～84歳	1510	676	834	1697	711	986	1900	822	1,078	1671	759	912
85～89歳	1165	446	719	1176	477	699	1355	513	842	1549	610	939	
90～94歳	634	187	447	679	223	456	704	242	462	837	267	570	
95歳～	240	48	192	300	55	245	350	68	282	380	77	303	

	令和22年(2040年)			令和27年(2045年)			令和32年(2050年)			
	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	
	人	人	人	人	人	人	人	人	人	
総数	27,667	13,532	14,135	26,493	12,952	13,541	25,286	12,351	12,935	
年齢階級別	0～4歳	894	458	436	819	420	399	740	379	361
	5～9歳	954	494	460	904	468	436	830	430	400
	10～14歳	962	488	474	959	486	473	909	461	448
	15～19歳	842	405	437	829	399	430	827	398	429
	20～24歳	861	387	474	753	331	422	742	326	416
	25～29歳	1212	630	582	1044	569	475	913	488	425
	30～34歳	1459	780	679	1299	659	640	1124	597	527
	35～39歳	1542	799	743	1459	762	697	1311	650	661
	40～44歳	1666	873	793	1565	818	747	1487	784	703
	45～49歳	1529	809	720	1651	855	796	1553	803	750
	50～54歳	1498	774	724	1535	820	715	1658	867	791
	55～59歳	1671	871	800	1480	761	719	1521	809	712
	60～64歳	1997	1024	973	1667	863	804	1480	755	725
	65～69歳	2378	1196	1,182	1988	1006	982	1660	848	812
	70～74歳	2077	997	1,080	2290	1128	1,162	1917	950	967
	75～79歳	1777	861	916	1949	916	1,033	2151	1038	1,113
	80～84歳	1547	704	843	1590	738	852	1754	790	964
85～89歳	1360	564	796	1278	533	745	1332	569	763	
90～94歳	987	330	657	866	307	559	835	299	536	
95歳～	454	88	366	568	113	455	542	110	432	

C0104 人口増減

行政区域の平成12(2000)年から令和2(2020)年までの20年間の人口増減の推移は、平成19(2007)年までは増加傾向にあるが、平成20(2008)年以降は減少傾向である。

自然増減の推移をみると、平成19(2007)年以降は、死亡者数が出生者数を上回り減少傾向が続いている。特に出生数は著しく減少し、令和2(2020)年は196人で平成12(2000)年の362人と比較すると20年間で45.9%減少している。

一方、社会増減の推移をみると、平成15(2003)年から平成19(2007)年までは増加傾向にあるが、平成20(2008)年以降は、平成26(2014)年と令和2(2020)年を除き、転出者数が転入者数を上回り減少傾向となっている。

表1-6.人口増減の内訳

資料:人口動態、住民基本台帳移動報告

		平成12年	平成13年	平成14年	平成15年	平成16年	平成17年	平成18年	平成19年	平成20年	平成21年	平成22年
		人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人
行政区域	自然増減	52	37	13	14	59	▲17	11	▲11	▲13	▲77	▲123
	出生数	362	332	313	319	347	304	333	325	333	327	279
	死亡者数	310	295	300	305	288	321	322	336	346	404	402
	社会増減	▲48	▲7	▲54	185	136	199	243	55	▲123	▲377	▲66
	転入者数	1,876	1,731	1,562	1,713	1,861	1,907	2,049	1,914	1,664	1,401	1,292
	転出者数	1,924	1,738	1,616	1,528	1,725	1,708	1,806	1,859	1,787	1,778	1,358
	人口増加数	4	30	▲41	199	195	182	254	44	▲136	▲454	▲189
	(その他増減)	5	12	18	4	0	24	7	21	23	8	6
	人口増減計	9	42	▲23	203	195	206	261	65	▲113	▲446	▲183
	都市計画区域	自然増減	44	32	11	12	50	▲14	10	▲9	▲11	▲66
出生数		307	282	266	271	295	261	286	279	286	281	240
死亡者数		263	250	255	259	245	275	276	288	297	347	346
社会増減		▲40	▲6	▲46	157	115	171	208	47	▲105	▲324	▲57
転入者数		1,593	1,470	1,326	1,454	1,580	1,636	1,758	1,642	1,428	1,202	1,111
転出者数		1,633	1,476	1,372	1,297	1,465	1,465	1,550	1,595	1,533	1,526	1,168
人口増加数		4	26	▲35	169	165	157	218	38	▲116	▲390	▲163
(その他増減)		4	10	15	3	0	20	6	17	20	7	5
人口増減計		8	36	▲20	172	165	177	224	55	▲97	▲383	▲158
非線引き用途地域		自然増減	19	14	5	5	22	▲6	5	▲4	▲4	▲29
	出生数	135	124	117	119	129	112	123	120	123	120	102
	死亡者数	116	110	112	114	107	118	118	124	127	149	147
	社会増減	▲18	▲2	▲20	69	51	73	89	20	▲46	▲138	▲24
	転入者数	700	646	583	639	694	702	754	704	612	516	474
	転出者数	718	648	603	570	643	629	665	684	658	654	498
	人口増加数	1	12	▲15	74	73	67	94	16	▲50	▲167	▲69
	(その他増減)	2	5	7	1	0	9	3	8	7	3	2
	人口増減計	3	17	▲8	75	73	76	97	24	▲43	▲164	▲67

		平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年
		人	人	人	人	人	人	人	人	人	人
行政区域	自然増減	▲83	▲76	▲128	▲43	▲110	▲128	▲155	▲192	▲178	▲200
	出生数	293	302	285	245	256	265	236	236	231	196
	死亡者数	376	378	413	288	366	393	391	428	409	396
	社会増減	▲62	▲236	▲222	61	▲38	▲31	▲22	▲10	▲107	76
	転入者数	1,305	1,193	1,083	1,186	1,143	1,146	1,144	1,029	1,013	1,115
	転出者数	1,367	1,429	1,305	1,125	1,181	1,177	1,166	1,039	1,120	1,039
	人口増加数	▲145	▲312	▲350	18	▲148	▲159	▲177	▲202	▲285	▲124
	(その他増減)	6	0	57	49	31	24	14	21	25	20
	人口増減計	▲139	▲312	▲293	67	▲117	▲135	▲163	▲181	▲260	▲104
	都市計画区域	自然増減	▲71	▲65	▲109	▲37	▲96	▲111	▲134	▲165	▲153
出生数		252	256	242	208	221	229	204	203	199	176
死亡者数		323	321	351	245	317	340	338	368	352	356
社会増減		▲54	▲200	▲189	52	▲33	▲27	▲19	▲9	▲92	68
転入者数		1,122	1,013	919	1,007	989	991	990	885	871	1,004
転出者数		1,176	1,213	1,108	955	1,022	1,018	1,009	894	963	935
人口増加数		▲125	▲265	▲298	15	▲129	▲138	▲153	▲174	▲245	▲112
(その他増減)		5	0	49	42	27	21	12	18	22	18
人口増減計		▲120	▲265	▲250	57	▲102	▲117	▲141	▲156	▲224	▲94
非線引き用途地域		自然増減	▲31	▲28	▲48	▲16	▲39	▲46	▲55	▲66	▲61
	出生数	107	113	106	91	92	95	85	81	79	71
	死亡者数	138	141	154	107	131	141	140	147	141	143
	社会増減	▲22	▲88	▲83	22	▲14	▲12	▲8	▲3	▲37	27
	転入者数	479	445	404	442	410	411	411	354	348	401
	転出者数	501	533	487	420	424	423	419	357	385	374
	人口増加数	▲53	▲116	▲131	6	▲53	▲58	▲63	▲69	▲98	▲45
	(その他増減)	2	0	21	18	11	9	5	7	9	7
	人口増減計	▲51	▲116	▲110	24	▲42	▲49	▲58	▲62	▲89	▲37

注)都市計画区域及び非線引き用途地域の人口動態数は、1-1.区域区分別人口総数・増加数による人口割合を採用している。

図1-4.人口増減の推移(行政区)

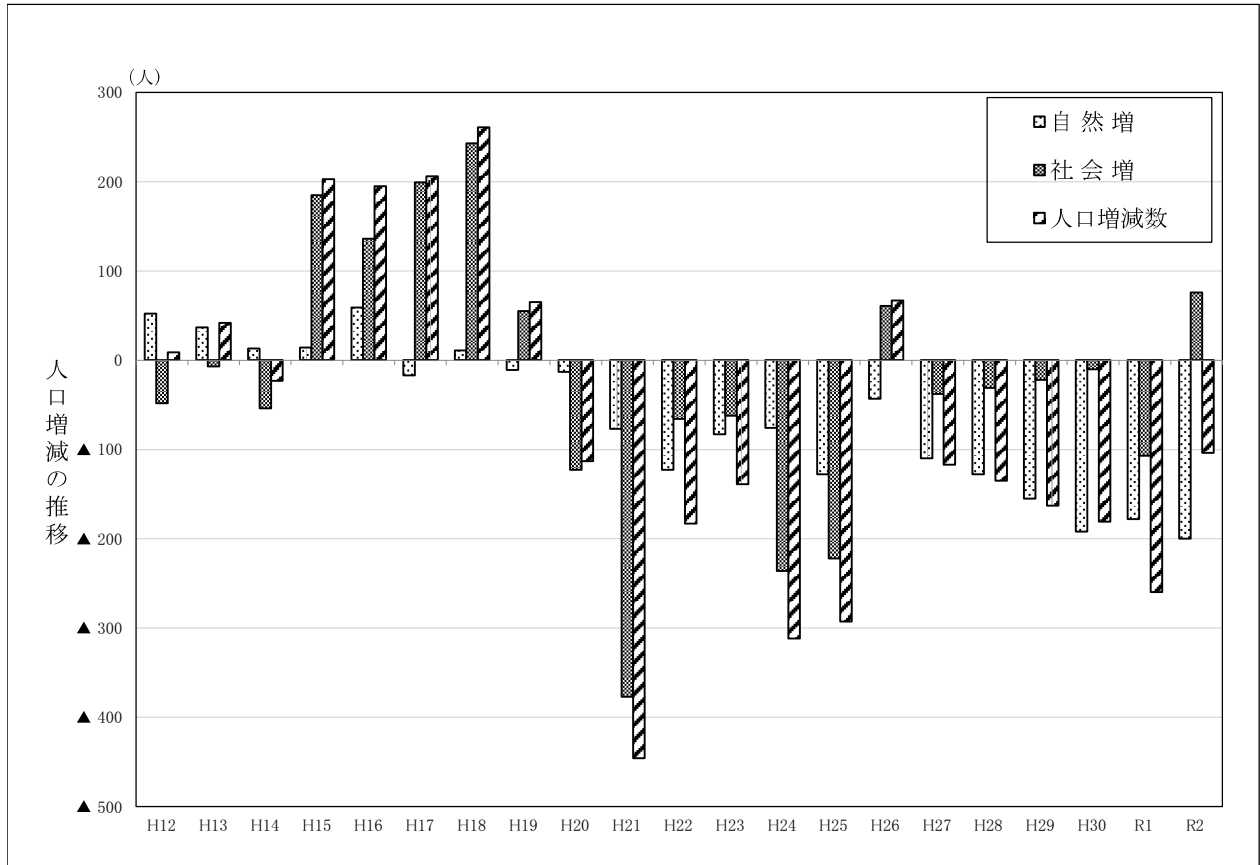
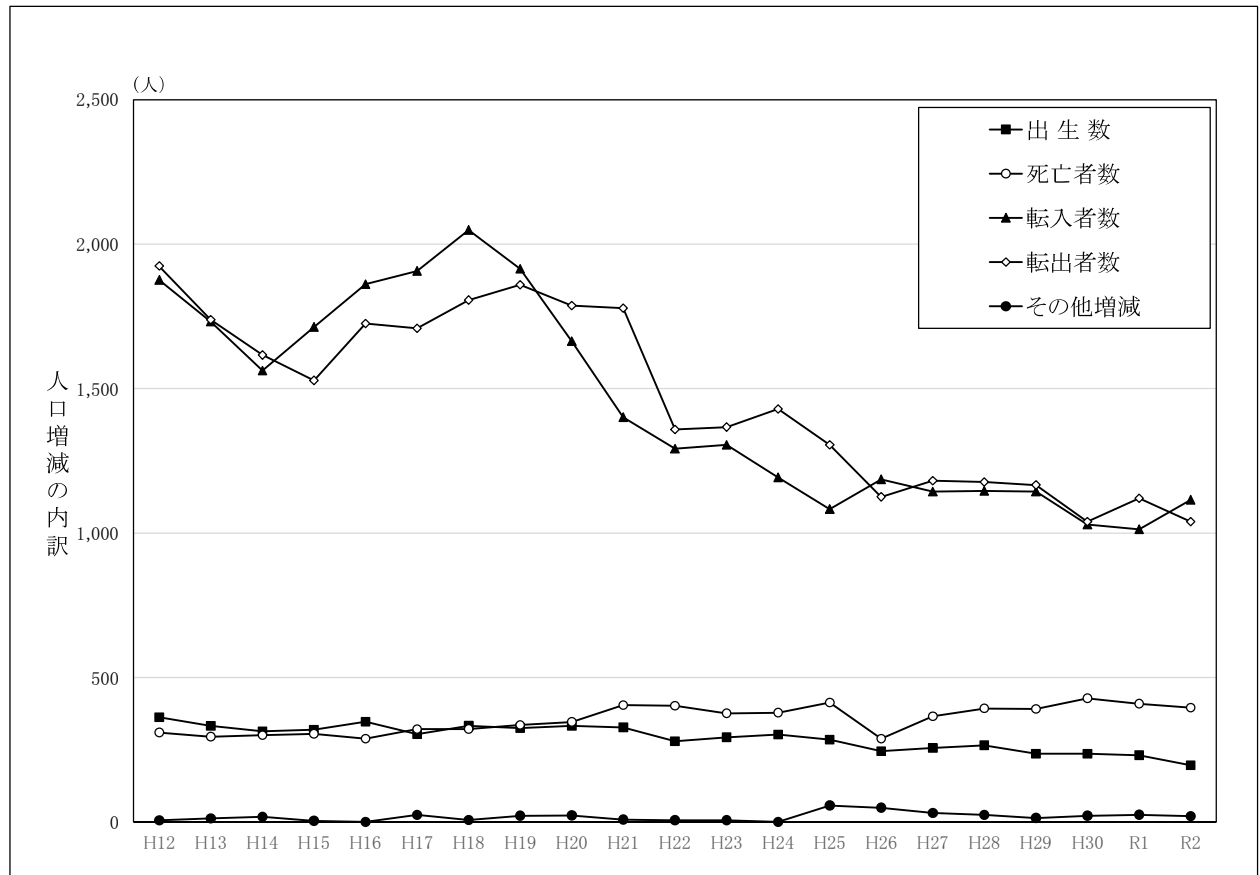


図1-5.人口増減の内訳(行政区)



C0105 通勤・通学移動

1) 通勤者

平成12(2000)年から令和2(2020)年までの通勤者による流出・流入別人口の推移は、常住地及び従業地による通勤者ともに平成12(2000)年以降、減少傾向にある。

また、令和2(2020)年の通勤者比率は、107.2%で流入が流出を上回っている。

流出先・流入先別人口の推移をみると、継続して伊那市、宮田村、飯島町が上位3位を占めている。

表1-7. 流出・流入別人口の推移

令和2年国勢調査

	常住地による 通勤者数	流 出		従業地による 通勤者数	流 入		従/常 通勤者比率
		通勤者数	流出率		通勤者数	流入率	
	人	人	%	人	人	%	%
平成12年	18,786	4,803	25.6	19,236	5,253	27.3	102.4
平成17年	18,282	5,019	27.5	19,167	5,904	30.8	104.8
平成22年	17,186	4,863	28.3	18,657	6,274	33.6	108.6
平成27年	17,119	5,015	29.3	18,357	6,235	34.0	107.2
令和2年	16,980	5,139	30.3	18,203	6,266	34.4	107.2

表1-8. 流出先・流入先別人口の推移

	流 出 先														
	流出率第1位			流出率第2位			流出率第3位			流出率第4位			流出率第5位		
	市町村名	流出者数	流出率	市町村名	流出者数	流出率	市町村名	流出者数	流出率	市町村名	流出者数	流出率	市町村名	流出者数	流出率
	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%	%	人	%	%	
平成12年	伊那市	1,636	8.7	宮田村	1,068	5.7	飯島町	840	4.5	箕輪町	266	1.4	南箕輪村	208	1.1
平成17年	伊那市	1,772	9.7	宮田村	1,108	6.1	飯島町	901	4.9	箕輪町	268	1.5	南箕輪村	203	1.1
平成22年	伊那市	1,741	10.1	宮田村	1,065	6.2	飯島町	741	4.3	箕輪町	256	1.5	南箕輪村	201	1.2
平成27年	伊那市	1,745	10.2	宮田村	1,084	6.3	飯島町	806	4.7	箕輪町	257	1.5	飯田市	210	1.2
令和2年	伊那市	1,686	9.9	宮田村	1,065	6.3	飯島町	854	5.0	飯田市	234	1.4	南箕輪村	224	1.3

	流 入 先														
	流入率第1位			流入率第2位			流入率第3位			流入率第4位			流入率第5位		
	市町村名	流入者数	流入率	市町村名	流入者数	流入率	市町村名	流入者数	流入率	市町村名	流入者数	流入率	市町村名	流入者数	流入率
	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%	%	人	%	%	
平成12年	伊那市	1,507	7.8	飯島町	1,078	5.6	宮田村	1,004	5.2	中川村	318	1.7	南箕輪村	228	1.2
平成17年	伊那市	1,625	8.5	宮田村	1,156	6.0	飯島町	1,153	6.0	中川村	338	1.8	飯田市	281	1.5
平成22年	伊那市	1,886	10.1	宮田村	1,248	6.7	飯島町	1,199	6.4	中川村	376	2.0	南箕輪村	284	1.5
平成27年	伊那市	2,067	11.3	宮田村	1,220	6.6	飯島町	1,114	6.1	中川村	326	1.8	南箕輪村	300	1.6
令和2年	伊那市	2,037	11.2	宮田村	1,274	7.0	飯島町	1,068	5.9	南箕輪村	328	1.8	中川村	319	1.8



図1-6.流出・流入別人口の推移

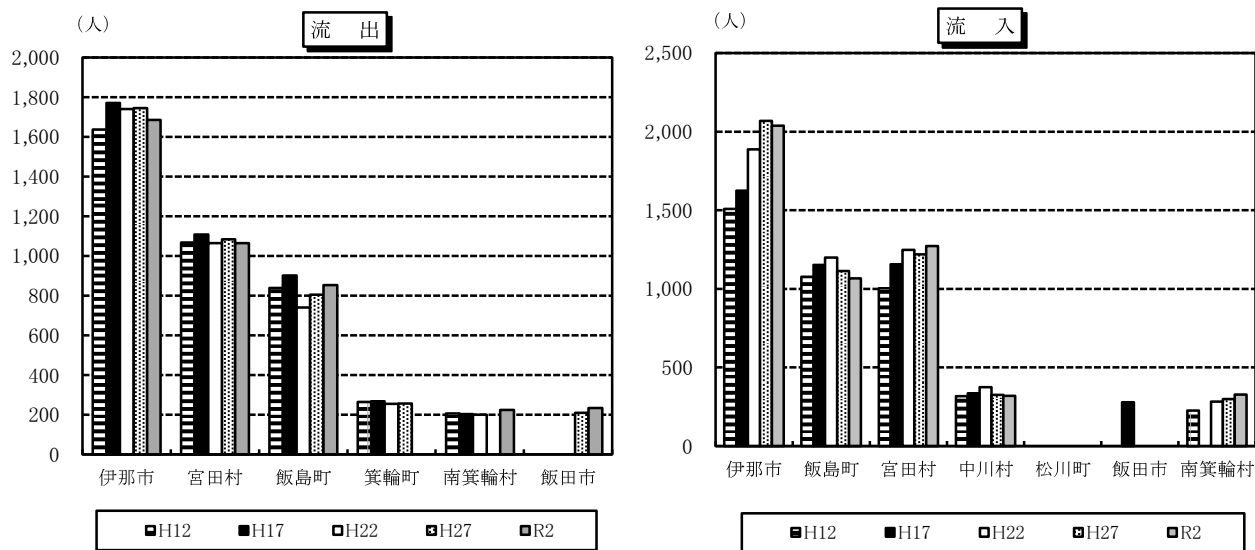
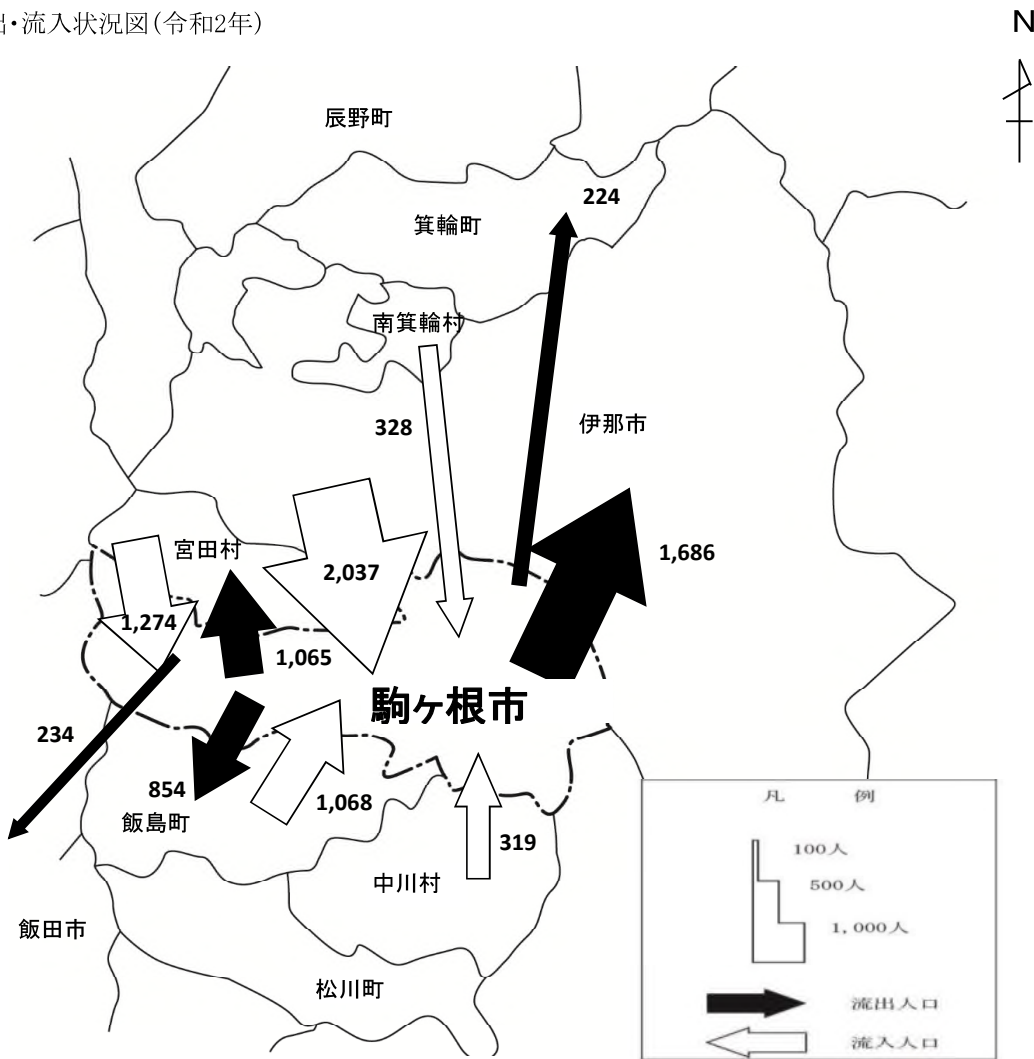


図1-7.流出・流入状況図(令和2年)



## 2) 通学者

平成12(2000)年から令和2(2020)年までの通学者による流出・流入別人口の推移は、常住地及び従業地による通学者ともに平成12(2000)年以降、減少傾向にある。

また、令和2(2020)年の通学者比率は、101.1%で流入が流出を上回っている。

令和2(2020)年の流出先・流入先をみると、第1位は伊那市である。流出先の第2位は平成27年から松本市であり、流入先の第2位は宮田村の順である。

表1-9. 流出・流入別人口の推移

令和2年国勢調査

	常住地による 通学者数	流 出		従業地による 通学者数	流 入		従/常 通学者比率
		通学者数	流出率		通学者数	流入率	
	人	人	%	人	人	%	%
平成12年	1,464	681	46.5	1,596	813	50.9	109.0
平成17年	1,360	612	45.0	1,517	769	50.7	111.5
平成22年	1,370	622	45.4	1,492	735	49.3	108.9
平成27年	1,389	604	43.5	1,480	694	46.9	106.6
令和2年	1,346	634	47.1	1,361	642	47.2	101.1

表1-10. 流出先・流入先別人口の推移

	流 出 先														
	流出率第1位			流出率第2位			流出率第3位			流出率第4位			流出率第5位		
	市町村名	流出者数	流出率	市町村名	流出者数	流出率	市町村名	流出者数	流出率	市町村名	流出者数	流出率	市町村名	流出者数	流出率
	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%	
平成12年	伊那市	411	28.1	南箕輪村	67	4.6	箕輪町	42	2.9	松本市	37	2.5	松川町	29	2.0
平成17年	伊那市	395	29.0	南箕輪村	48	3.5	箕輪町	32	2.4	松本市	28	2.1	辰野町	27	2.0
平成22年	伊那市	390	28.5	南箕輪村	54	3.9	松本市	33	2.4	辰野町	32	2.3	飯田市	31	2.3
平成27年	伊那市	356	25.6	松本市	40	2.9	飯田市	32	2.3	南箕輪村	30	2.2	箕輪町	28	2.0
令和2年	伊那市	357	26.5	松本市	42	3.1	南箕輪村	34	2.5	飯田市	28	2.1	箕輪町	25	1.9

	流 入 先														
	流入率第1位			流入率第2位			流入率第3位			流入率第4位			流入率第5位		
	市町村名	流入者数	流入率	市町村名	流入者数	流入率	市町村名	流入者数	流入率	市町村名	流入者数	流入率	市町村名	流入者数	流入率
	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%	
平成12年	伊那市	319	20.0	宮田村	99	6.2	箕輪町	88	5.5	飯島町	88	5.5	南箕輪村	74	4.6
平成17年	伊那市	324	21.4	飯島町	102	6.7	宮田村	83	5.5	箕輪町	70	4.6	南箕輪村	51	3.4
平成22年	伊那市	308	20.6	宮田村	97	6.5	飯島町	89	6.0	箕輪町	68	4.6	南箕輪村	49	3.3
平成27年	伊那市	272	18.4	宮田村	91	6.1	飯島町	80	5.4	南箕輪村	67	4.5	箕輪町	63	4.3
令和2年	伊那市	263	19.3	宮田村	84	6.2	飯島町	63	4.6	箕輪町	60	4.4	南箕輪村	51	3.7

図1-8.流出・流入別人口の推移

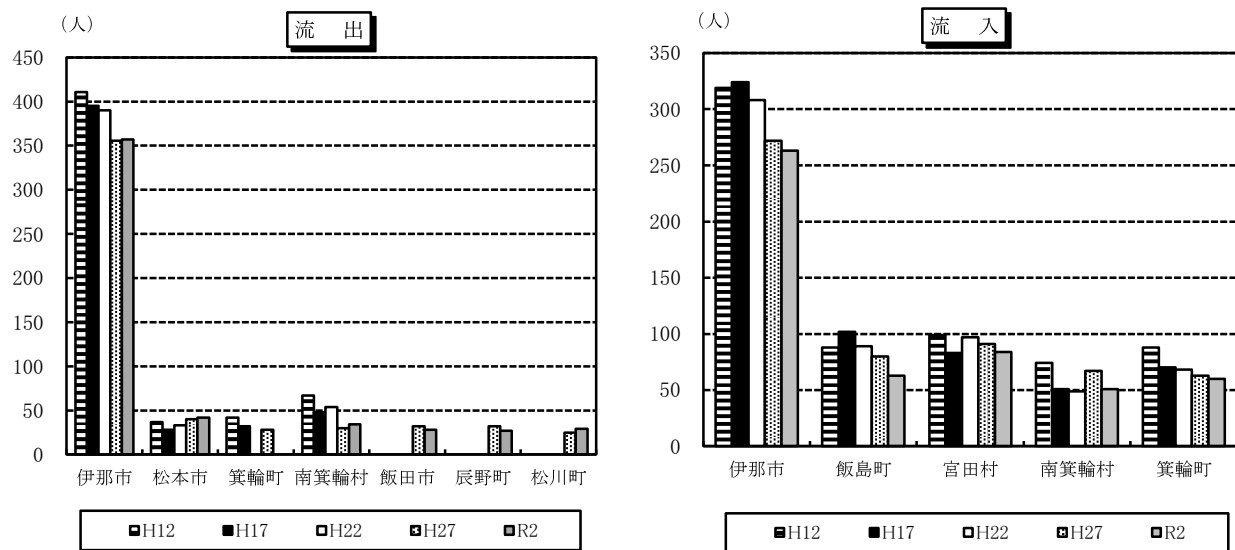


図1-9.流出・流入状況図(令和2年)

